

〔10月 9 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小 学 2 年 参 考 手 本



加 藤 眺 溪 先 生

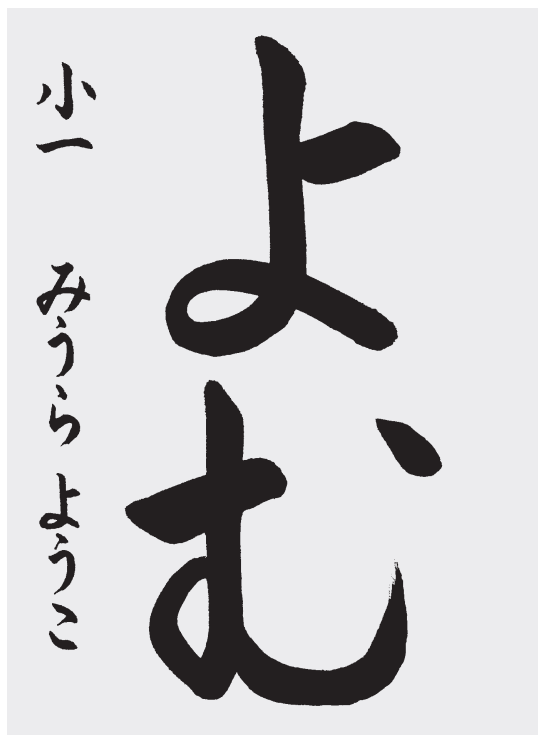
幼 ・ 小 学 1 年 参 考 手 本



大 隅 晃 弘 先 生



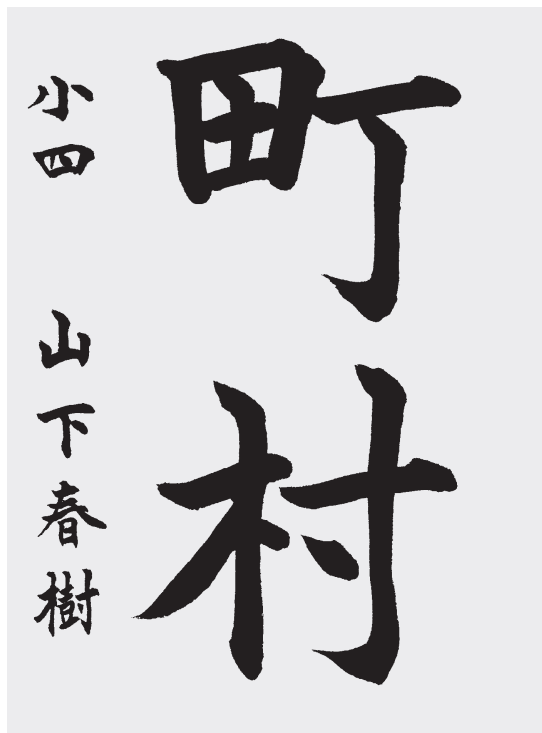
小 浜 大 明 先 生



佐 藤 菜 扇 先 生

〔10月 9 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年 参 考 手 本



後 藤 大 峰 先 生

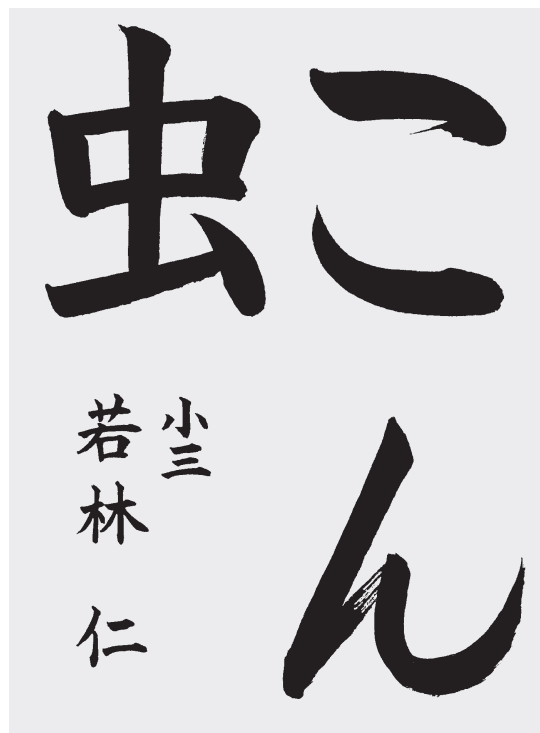
小学 3 年 参 考 手 本



田 村 鄭 雲 先 生



名 越 蒼 竹 先 生



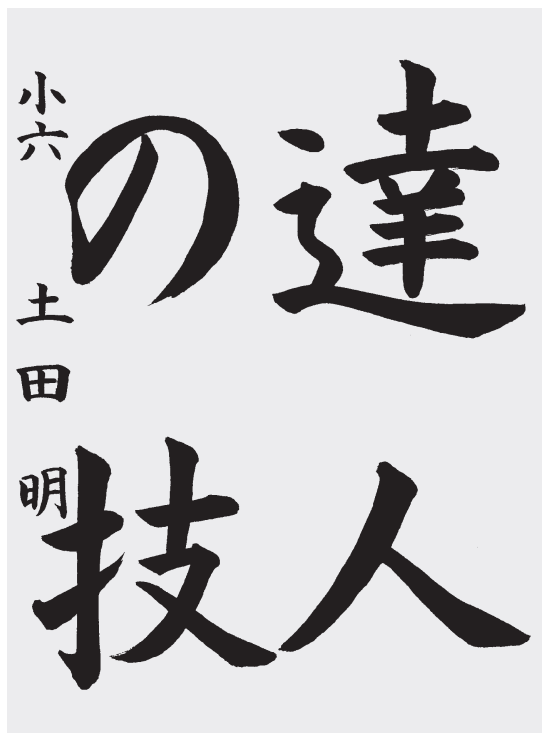
弓 削 光 峰 先 生

〔10月 9 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年 参 考 手 本

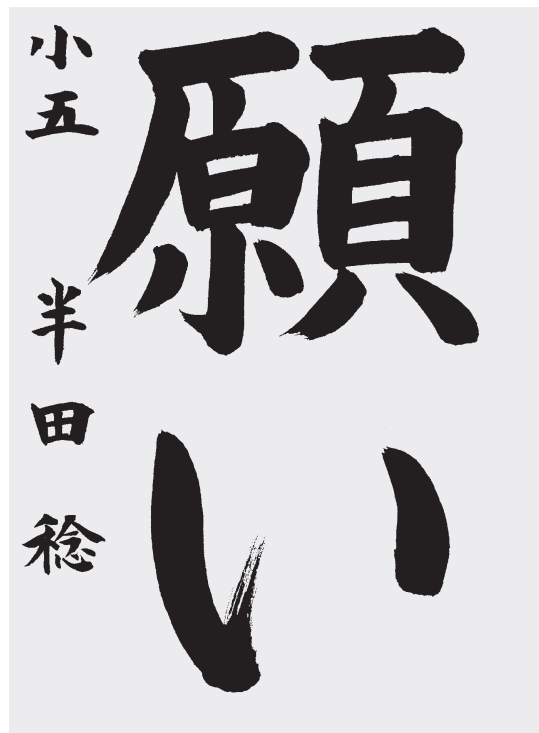


千 葉 蒼 玄 先 生



小 竹 石 雲 先 生

小学 5 年 参 考 手 本



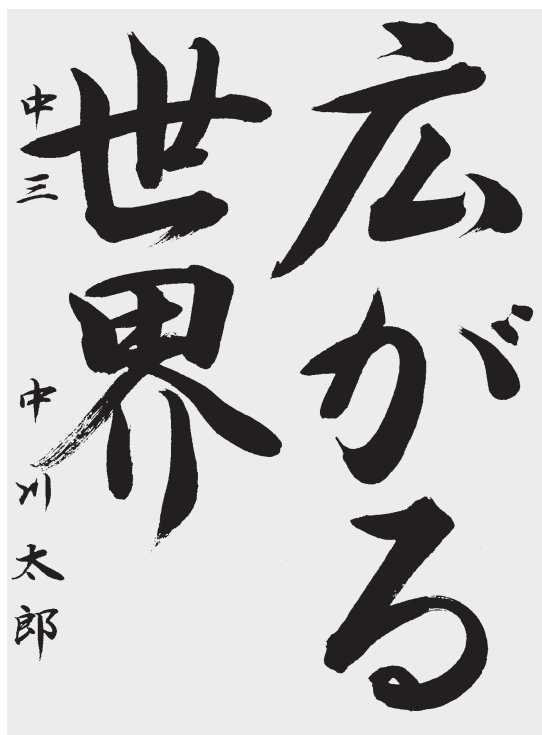
半 田 藤 扇 先 生



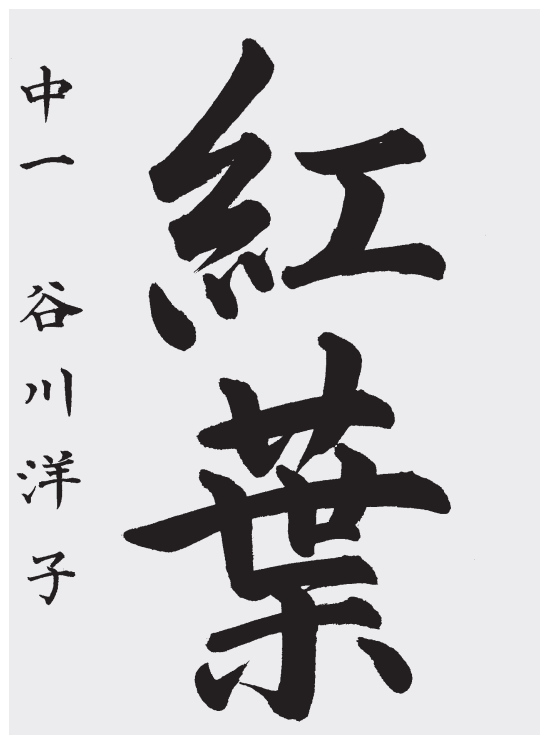
白 石 和 楓 先 生

〔10月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

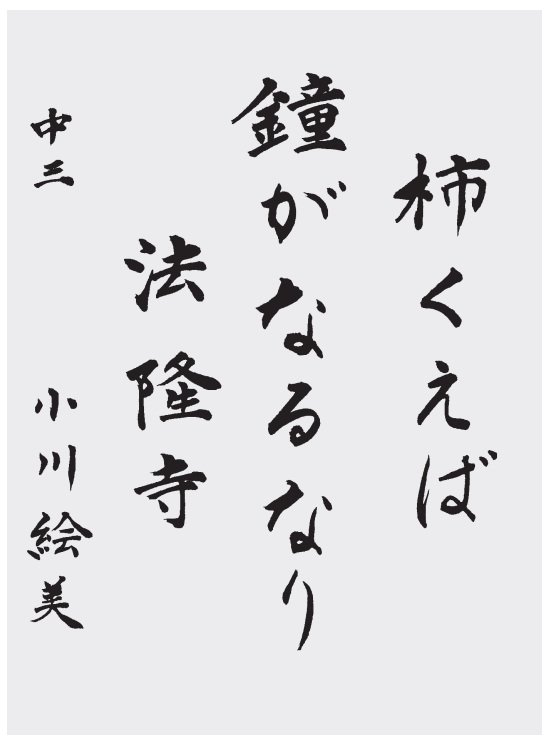
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



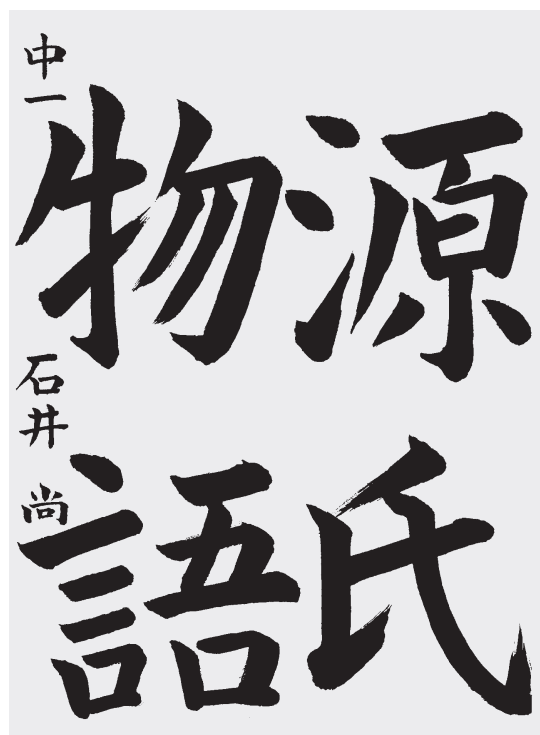
川島舟錦先生



東福青篁先生



辻元大雲先生



小池蹊舟先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

よむ
中心
とめる はらう
① ②
〈ひつじゅん〉

〈ひげん〉

与よよ

武或む

① ② ③
次へつながる
気持ちで

2年

周
中心
おな かん
同じ間かくで
下を
ひろくする

〈ひつじゅん〉

ノ月月月

※字形はたて長に

3年

見
中心
間かくを同じに
浅く接する
① ②

〈ひつじゅん〉

口日月目月見

方
中心
折れてから
内側に向かう

〈ひつじゅん〉

一一方方

虫
中心
右上に払う
ように

〈ひつじゅん〉

一 口 中 虫 虫

4年

町
中心
横画の中央で
浅く接する
あける

〈筆順〉

一 口 田 田 町

村
中心
左側を長く
する

〈筆順〉

十 才 木 村 村

計
中心
十のたて画は
下を長くのばす

〈筆順〉

三 言 言 言 計

5年

願
中心
等間隔に
一画めと二画めの
接し方

〈筆順〉

一 厂 戸 戸 原 願

夕
中心
中心線の上で
接する

〈筆順〉

ノ ク タ

焼
中心

〈筆順〉

一 火 火 火 火 火 火 火 焼

毛筆参考手本解説(2)

6 年

中学

中心

責

横画は等間隔に

最大幅に

〈筆順〉

一 十 主 青 責

中心

任

長く

〈筆順〉

ノ イ 一 仁 任 任

中心

感

そりは
長くする

とめる

〈筆順〉

ノ 厂 后 咸 咸 感

紅葉

やさしい行書

糸

糸

十

②③
① 十
①②
③ 十

木

木

つなげる
気持ちで

柿^{かき}くえば
鐘^{かね}なるなり
法隆寺^{ほりうじ}

正岡子規^{まさおかしき}の俳句
季語は柿(秋)

※今回、俳句を題材にしました。
新しい試みなので、いくつか
解説します。

①漢字より平仮名をやや小さく
②行頭に高低の変化をつけた
り、行間に変化をつけたりし
て書いてもよい。

③筆はどの大きさでもかまいま
せん。工夫してみてください。
手本を書かれた先生の使用し
た筆は、左くらいの大きさの
筆で硬めの毛質だそうです。



(実物大です)

ひらがなの字源

(312)

り	な	る	な	が	ば	え	く	源字	字形
利	奈	留	奈	加	波	衣	久		
ありり	なな	るる	なな	かか	はは	ええ	くく		

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔10月 9 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

支 部 名				
	る			
	の		ぼ	
段 ・ 級	を		く	
	ま		は	
学 年	っ			
名 前	て		手	
	い		紙	
	た		が	
	。		来	
	友			
	村			
	千			
	広			

支 部 名				
	ほ			
	ん		と	
だん・きゅう	を		し	
			よ	
がくねん	よ			
	も		か	
なまえ	う		ん	
	。		で	
	は			
	ま			
	ぐ			
	ち			
	し			
	ゅう			

硬 筆 参 考 手 本

解説 辻元大雲先生

中心
来

左右のはらいをのびやかに
つりあいよく。

「へん」「つくり」
小 大

紙

まげすぎない
長さとかくどにちゅうい
長くはねる
はらう

中心
手

すこしそる（中心にもどる）
はねのほうこう

『手紙』
「紙」の字形をただしく書きましょう。

2 1
よ
むすびのかたちちゅうい
下にさがらない

とめ
を
とめ
とめ
上でつづけるつもりで

ほ
とめ
右へつづけるつもりでかく

『としょかん』
かたちをよくみて、ていねいにかきましよう。

〔10月 9 日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年

小学 3 年

支 部 名		館	バ	
		の	ス	待
段 ・ 級		入	停	ち
		り	で	合
学 年		口	は	わ
四		で	な	せ
名 前		す。	く、	場
真田			博	所
夏海			物	は
				、

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
千頭有									



〔筆順〕
ノ、ㇿ
牛 牝物

ななめ分間とはらいの方向に注意。



〈筆順〉
十 扌 扌 恒 捕 博
点の位置注意



一三 戸所

『待ち合わせ』
筆順に気をつけて、字形をととのえましょう。



口
よこが出る
たてが出る

画かくの接せつし方かたに注ちゅう意い



はらう



の字形を正しく書きましょう。
 中心から書いて中心にもどる
 ※左はらいの方向に注意して
 つりあいよく。

〔10月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 6 年

支 部 名	に	選	
	い	ん	最
段・級	ど	で	も
	ん		険
学 年	で	単	し
名 前	い	独	い
	ま	で	道
	す	山	す
	。	登	じ
		り	を

登

メ（はつがしら）の〈筆順〉
フ フ フ フ

独

オ（けものへん）の〈筆順〉
ノ イ オ
二画目、大きくそろ

険

〈筆順〉
フ フ 険 険

『山登り』
漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。

小 学 5 年

支 部 名	れ	災	
	て	訓	ニ
段・級	い	練	ユ
	ま	の	ー
学 年	し	過	ス
名 前	た	程	番
	。	が	組
		特	で
		集	
		さ	防

集

長く
〈筆順〉
イ イ イ 佳 集

特

〈筆順〉
ヘ イ オ 特
点の位置に注意

防

〈筆順〉
フ フ 防 防

『防災訓練』
筆順にしたがって、正しく整えて書きましょう。

〔10月 9 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生（行 書）

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中一
名 前	若林 桃香

昔は十月のことを神無月（かん
なづき）と呼びました。急速に
季節がうつろう頃です。

中 学 生（楷 書）

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中一
名 前	若林 桃香

昔は十月のことを神無月（かん
なづき）と呼びました。急速に
季節がうつろう頃です。

『神無月』
漢字よりひらがなをすこし小さく書きましょう。

無
↑とめる
ハハ（れっか・れんが）
九画めは左下向き

〈筆順〉2通りあります。

ㄠ 無 無 無 無

ㄠ 無 無 無

等間かく

中心
頃
目 目
の縦画は垂直に
〈筆順〉

一 ㄠ ㄠ 頃 頃

・行書のワンポイントアドバイス

行書は楷書に比べて筆路（ひつろ）（点画のつながり）が明確です。

今回は点画の連続を学びましょう。

因 々 無 々 々

回 々 回

これからの作品締切日と課題

11月号～H30・3月号までの作品締切日と毛筆課題

※12月の締切日は5日です。注意して下さい。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
古都奈良 あきかぜ	答案 自然科学	筆の里 立派な人	風景 連合	成長 家族	月光 大切	えがお ダム	11月8日	11月
見聞を ひろめる	天守閣 飛行機雲	飼育係 喜びの声	星ふる夜 成り立ち	仲間 冬こもり	広が 安全	つばさ かもめ	12月5日	12月
破竹の 勢い	剛健 晴耕雨読	私の決意 豊かな夢	百人一首 理想	生きる力 初春	いぬどし 自由	おせち 年もち	1月9日	1月
美しい 梅林	観測 横断歩道	常識 世界旅行	栄光 文庫	発表 点画	よろこび 図工	ゆびわ ポスト	2月8日	2月
ゆきは ふりつ	横断歩道 古今集	希望の花 希望の花	約束 周囲	お手伝い 美しい花	花だ 作文	きずな ビデオ	3月8日	3月
努力 不断の	菜の花 東に西に	平家納経 平和運動						

11月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

は	じ
し	ど
っ	う
て	車
い	が
ま	、
す	

小2

本	お
を	話
作	を
り	よ
ま	ん
し	で
ょ	、
う	絵

小3

味	同
の	じ
ち	発
が	音
う	で
言	も
葉	、
	意

小4

真	具
な	体
ど	的
を	な
見	物
せ	や
な	絵
が	、
ら	写

小5

の	図
歴	書
史	館
に	で
つ	、
い	二
て	十
書	世
か	紀
れ	

小6

造	楽
す	し
と	い
、	学
利	級
用	文
す	庫
る	に
人	改

中学生

日本	古	来	の	楽	器	に	尺	八	が	あ	り	ま
す	。	竹	林	の	中	を	過	ぎ	て	い	く	風
を	表	現	で	き	た	ら	名	人	で	す		

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

第7回 チョークの正しい持ち方と技

チョークにも正しい持ち方があるのです。「チョークを机の上に横たわらせ、側面を親指・人差し指・中指でつまむように持つ」が正解です。そのほかの指は、この3本の指に軽く添えるようにします。

黒板にチョークで書くとき、思いがけずポキッと折ってしまった経験がありませんか。これは、ただ力を入れすぎただけではなく、持ち方が悪いので起こる現象だったのです。最近のチョークは、軽くかつ硬



▲ 三本の指でチョークをつまむように持っている



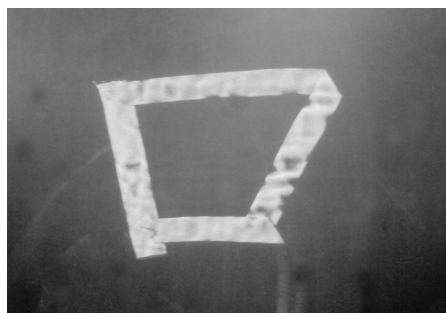
▲ チョークで黒板に書いているところ

くなってきましたが、それでも折れやすいのです。ポキッ、ポキッと折ってしまう人を見つけたら持ち方をさりげなく見てください。きっと前号の写真③ではない持ち方で書いていることと思います。チョークを少し寝かせて正しく持ち、丸い軸をほんの少しずつ回転させながら書くことが上手に書くコツです。

ここで、「チョーク技」を少しだけ、ご披露しましょう。昔（特に師範学校卒業）の先生方には神業的な先生がおられました。チョークの先端だけではなく、側面を活用し、角度をかえつつ運筆すると、なんと毛筆の線に近くなります。



▲ 一・左払い・曲がり・はね



▲ 口

（つづく）

今 月 の ホ ー プ



中三 須田 莉子 (雲母支部)

たっぷりとした筆運びで、はね、はらいにリズム感がよく出ています。名前もていねいで立派です。



小二 大胡 翔愛 (恵泉会)

筆を大きく使い、元気いっぱいにか
け、ひらがなのやわらかな曲線が
とても美しく、堂々とした見事な
作品です。

支那名	成東	れ	も	
役・級	準特	ば	人	ど
学 年	六	意	の	な
氏 名	渡邊 愛	味	心	立
		が	に	派
		ない	届	な
			かな	演
			け	説
				で

小六 渡邊 愛 (成東支部)

構え大きく安定した作、力強い線質で清々しい作品です。今後ますますよい作品を期待します。

支那名	三	を	話	新
役・級	四	調	題	聞
学 年	四	べ	とな	を
氏 名	露久保裕策	ま	って	持
		した	いる	ち
			記事	より
				、
				今

小四 露久保 裕策 (白菊書道会)

力強い運筆で一字一字最後の一字までが丁寧な書きぶりで、一貫して気力充実の作品につながっています。

第71回書道芸術院展併催

第69回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 平成30年 2 月 6 日（火）～ 2 月11日（日） 9：30～17：30

（入場は30分前まで）

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）

② 半切1/2部門（70cm×35cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半 紙 部 門	半 切 1/2 部 門
出品点数	・一人何点でも出品できます。 ・団体、個人とも10点以上で参加できます。	・一人2点まで出品できます。 ・団体、個人とも1点以上で参加できます。
	※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。	
出品料	・1点 500円	・1点 1000円（一人2点まで）
募集作品	1 書写、書道作品、字句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	1 幼児・小・中学生は別紙規定課題を書く 2 高校、大学生は課題自由（創作または臨書） 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	・普通の半紙版以内（たて長使用） （たて34cm よこ25cm以内） （この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付）	・小画箋半切1/2以内（70cm×35cm） ・幼児・小・中学生は縦長使用に限る（課題有） ・高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由） （この大きさ以内のものは半切1/2に糊付）
出品要領	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位1割について記入）</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位1割について記入）</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※2点出品の場合も1枚ごとに記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

半 切 1/2 部 門 課 題

小 1	う た	は し	小 6	誠 実	笑 顔
小 2	ゆ び	ま ち	中 1	星 座	感 動
小 3	子 犬	文 明	中 2	勝 利	古 典
小 4	平 安	真 心	中 3	将 来	景 観
小 5	和 紙	幸 福	中学生は楷書または行書		

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

• 出 品 資 格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

• 会 期

- 平成30年 2 月 6 日(火)～ 2 月11日(日)

• 会 場

- 第69回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

• 作 品 寸 法

- 半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

- マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

• 出 品 料

- 15,000 円
(1 人 1 点、表装料・返送料含む)

• 出品手続き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ別便にて送付する。
- 必要な方のご請求ください。

• 出 品 締 切

- 平成29年10月18日(水)
(学生展作品と同じ)

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月9日(月)

二、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 つり(かいしよ)

〃 二年生 あき(かいしよ)

〃 三年生 大空(かいしよ)

〃 四年生 草花(かいしよ)

〃 五年生 合唱(かいしよ)

〃 六年生 見聞(かいしよ)

中学校一年生 純真(楷書か行書)

〃 二年生 応援(楷書か行書)

〃 三年生 環境(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆
硬筆 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
① 1013021200013	五段
昇試 (10月9日締切)	
① 毛筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
1013021200013	

○応募書類は9月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	し	ょ	ど	う	た	ろ	う
つり							
○○○○							
↑ 例 1001 団体番号							

○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

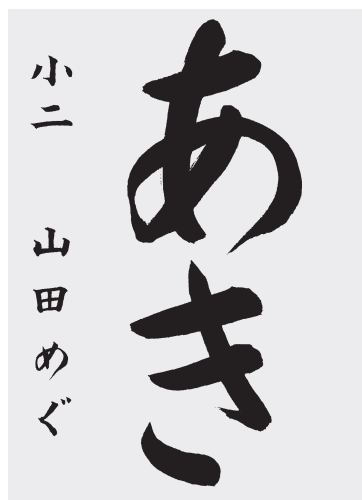
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



川 島 舟 錦 先生

小学 2 年



広 瀬 舟 雲 先生

小学 1 年



大 平 邑 峰 先生

小学 6 年



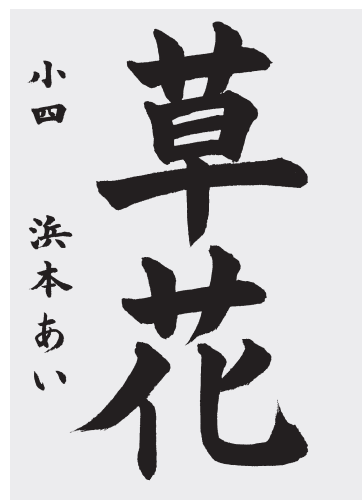
広 瀬 舟 雲 先生

小学 5 年



名 越 蒼 竹 先生

小学 4 年



名 越 蒼 竹 先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

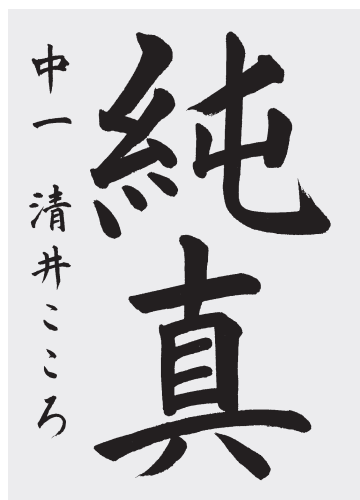
楷
書



辻 元 大 雲 先生



小 竹 石 雲 先生

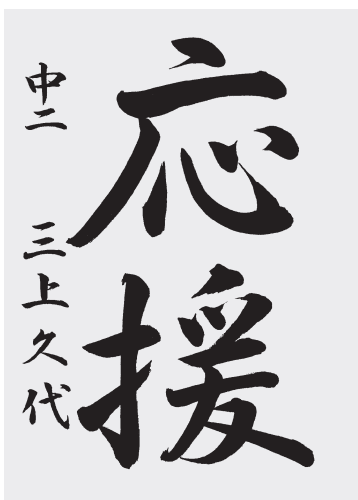


種 谷 萬 城 先生

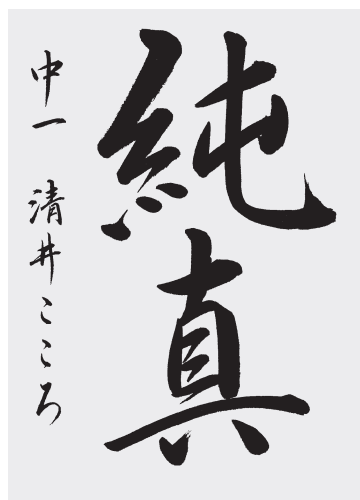
行
書



辻 元 大 雲 先生



小 竹 石 雲 先生



種 谷 萬 城 先生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
- 一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。
- 一、課題

小学 1 年

支部名		い	
段・級		っ	
学 年		ぽ	
名 前		ん	
		み	
		ち	
		。	
		ます	
		だ	
		ゆう	

小学 2 年

支部名		が	
段・級		よ	
学 年		く	
名 前		見	
		え	
		ま	
		し	
		た	
		。	
		細	
		長	
		い	
		は	
		っ	
		ぱ	
		の	
		木	

小学 3 年

支部名		し	
段・級		て	
学 年		、	
名 前		文	
		章	
		に	
		し	
		た	
		。	
		調	
		べ	
		た	
		こ	
		と	
		を	
		整	
		理	

小学 4 年

支部名		集	
段・級		ま	
学 年		っ	
名 前		て	
		来	
		ま	
		し	
		た	
		。	
		ふ	
		れ	
		あ	
		い	
		祭	
		り	
		の	
		会	
		場	

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「ますだ ゆう」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

支部名		玉の表に映りました。	青い空や白い雲とともに、シャボン	庭の木々・芝生・垣根などが、
段・級				
学 年	中二			
名 前	田 畑 涼 子			

支部名		に	ち、	一
段・級		変	そ	番
学 年	六	わ	れ	星
名 前	鳥 谷 勇	る	が	が
		こ	満	弱
		ろ	天	い
		。	の	光
			星	を
			空	放

支部名		こ	録	富
段・級		と	の	士
学 年	五	を	あ	山
名 前	竹 下 美 来	知	る	は
		り	活	、
		ま	火	ふ
		し	山	ん
		た	で	火
		。	あ	記
			る	

秋季昇級試験で
硬筆の部を受験さ
れる方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

用紙は、一冊30枚
つづり。送料を含
んだ金額は下記の
通りです。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
③ 2・3年生用 ④ 中 学 生 用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250
10冊以上のご注文は、送料無料。					

支部名		玉の表に映りました。	青い空や白い雲とともに、シャボン	庭の木々・芝生・垣根などが、
段・級				
学 年	中二			
名 前	田 畑 涼 子			

秋季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

漢字に親しもう

(91)

今月は中学生の硬筆課題から月の異名を取りあげます。

1月…睦月(むつき)	7月…文月(ふみづき)
2月…如月(きさらぎ)	8月…葉月(はづき)
3月…弥生(やよい)	9月…長月(ながつき)
4月…卯月(うづき)	10月…神無月(かみなづき)
5月…皐月(さつき)	11月…霜月(しもつき)
6月…水無月(みなづき)	12月…師走(しわす)

解説

今回の課題「神無月」は「かみなづき」「かんなづき」と読み方があります。時代の移り変わりによって読み方が変化したものです。旧暦10月に全国の神々が出雲大社に集まり、各地の神様が留守になることから神無月(かみーなしーづき)となったとされています。

出雲地方では10月を神在月(かみありづき)と呼ぶそうです。

ほかの月の異名の由来・意味についても調べてみるとおもしろいと思います。神無月についても他の説もあります。

編集余録

○先月号と今月号に秋季昇級試験の課題を掲載しました。昇級試験は普段なかなか昇級できない人にとってチャンスです。毎月の競争書での不断努力も大切ですが、昇級試験で上を目指すのも一つの方法です。そこで私の考えるポイントを3点紹介したいと思います。①低学年は元氣よく、高学年はハライやハネの筆づかいをきれいに②文字の中心はどこか気をつけて書く③氏名まで一貫する、この3点に注意して書いてみてください。秋季昇級試験に多くの皆さんの参加をお待ちしております。指導者の先生方にお願ひですが、郵送する前に今一度誤字脱字の確認をお願いいたします。

○中学生の毛筆参考手本に俳句を採り上げました。毛筆参考手本解説に説明を入れましたので、挑戦してみてください。(豪峰)